

## 高萩市工業用水道事業の紹介

### ○事業の主旨

高萩市は、石炭産業を中核として発展してきたが、昭和40年代からの相次ぐ炭鉱の閉山により、人口の減少、地域経済の低下等大きな影響を受けた。

その後、産炭地域振興計画に基づき松久保工業団地が造成された。

当事業は、企業立地に不可欠な工業用水を確保し、安定供給を行うことにより、地域の振興に資する目的で実施された。

### ○事業の経緯

高萩市では、産炭地域振興臨時措置法の指定を受け、工業振興による雇用機会の拡大と地域の活

### ○ユーザーの概要

(平成18年1月末現在)

業種	給水件数	契約水量 (m <sup>3</sup> /日)
化学	2	9,400
金属	1	5,500
機械	1	100
食品	1	200
その他	2	4,800
計	7	20,000

性を図るため、地域振興整備公団により松久保工業団地が造成された。

高萩市の工業用水道事業は、この工業団地の生産用水として1日20,000m<sup>3</sup>を供給しようと、昭和46年7月に設立許可を受け、水源を花貫ダムに求め昭和50年1月より給水を開始した。

現在、7企業に対し1日最大20,000m<sup>3</sup>を供給している。

### ○工業用水道施設の概要

ダムによる表流水を取水門により取水し、自然流下で浄水場内へ導水している。

原水濁度が基準値を超えた場合は浄水処理し、自然流下方式で給水している。

### ○事業の特徴

取水地点が河川上流部に位置し、水質が比較的清浄であるため、年間の浄水処理稼働時間が少なく、薬品費、動力費が軽減されている。

また、取水、配水は地形の高低差を利用した自然流下方式となっているため、省エネルギー型の施設となっている。

